

会

告

2026 年度日本草地学会島根大会のお知らせ

2026 年度日本草地学会島根大会（第 72 回総会、第 82 回発表会）を下記の要領で開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。詳細について変更があった場合は随時大会ホームページに掲載いたしますので、更新情報にご注意ください。

大会までのスケジュール

- 1) 講演受付および講演要旨提出期間：
2025 年 12 月 22 日（月）から
2026 年 1 月 20 日（火）17 時まで
受付・要旨提出先：大会受付専用サイト
- 2) 小集会の申込み締切：
2026 年 1 月 20 日（火）
大会用メールアドレス宛
meeting2026@grasslandscience.jpn.org
- 3) 参加事前申込（郵便振替）締切：
2026 年 2 月 24 日（火）
- 4) 講演資料提出期間：
2026 年 3 月 3 日（火）から
2026 年 3 月 17 日（火）17 時まで
講演資料提出用メールアドレス宛
presentation2026@grasslandscience.jpn.org

1. 会場

松江テルサ

〒 690-0003 島根県松江市朝日町 478-18

会場については以下の URL をご参照ください。

<https://www.matsue-terrsajp/>

2. 日程（仮日程です。時間は変更される場合がありますので、大会ホームページで最新版をご確認ください。）

2026 年 3 月 27 日（金）

10 : 00 - 12 : 00 日本草地学会評議員会
12 : 00 - 受付、ポスター展示、賛助会員展示
13 : 00 - 14 : 30 口頭発表（優秀若手発表賞）
14 : 45 - 17 : 00 口頭発表
17 : 00 - 18 : 00 優秀若手発表賞選考委員会

2026 年 3 月 28 日（土）

8 : 30 - 受付、ポスター展示、賛助会員展示
9 : 00 - 12 : 00 【公開】企画シンポジウム
11 : 00 - 12 : 00 英文誌 AE 会議
12 : 00 - 13 : 00 和文誌・英文誌合同編集委員会
13 : 00 - 14 : 00 ポスター発表コアタイム
(奇数番号コアタイム、高校生発表含む)
14 : 30 - 17 : 00 総会、学会賞・優秀若手発表賞授与式、学会賞受賞講演

18 : 30 - 20 : 30 懇親会

2026 年 3 月 29 日（日）

8 : 30 - 受付、ポスター展示、賛助会員展示

9 : 00 - 11 : 00 口頭発表

11 : 00 - 12 : 00 ポスター発表コアタイム（偶数番号コアタイム）

12 : 00 - 13 : 00 各種委員会、ポスター撤去

13 : 00 - 16 : 00 小集会

【公開】企画シンポジウム「近畿中国四国地域における地域資源を活用した和牛生産と今後の温暖化・環境変動に適応した草地飼料生産研究の取り組み」

日時：2025 年 3 月 28 日（土曜日） 9 : 00 ~ 12 : 00 会場：松江テルサ・テルサホール

開催趣旨：現在、海外からの輸入飼料の高騰などを要因として、我が国の肉用牛経営は収益が上がりにくい状況となっており、地域資源など国産飼料を活用しながら、低コストで和牛を生産することが重要となってきている。一方、近年の温暖化や極端な気象変動の増加等により、夏季における牧草の衰退や従来と異なる作物・品種の選定や栽培などのニーズも高まっている。また、新たな食料・農業・農村基本法で謳われている環境と調和のとれた食料システムの確立という観点からは、環境負荷を低減した、牧草の栽培技術や草地の維持技術の向上が求められている。

こうしたことから本企画シンポジウムでは、地域資源を活用した和牛生産の重要性を確認するとともに、既に先行して取り組まれている事例の紹介、並びに温暖化や環境に配慮した草地維持と飼料作物生産のための最先端の研究等について紹介し、地域資源を活用した和牛生産について検討する。

なお、本企画シンポジウムは近畿中国四国農業試験研究推進会議畜産草地推進部会と共催し、その問題別研究会を兼ねる。

話題提供者（地域資源を活用した和牛生産 事例紹介）：

- ・「島根県における地域資源を生かした和牛生産の取り組み」島根県農林水産部畜産課 山木康嗣 調整監
- ・「山口県阿武町における無角和種の生産の取り組み」阿武町無角和種振興プロジェクト 渡邊雅之 ゼネラルマネージャー
- ・「高知県における土佐あかうしの生産振興について」高知県農業振興部畜産振興課 公文喜一 課長補佐
- ・「地域資源を活用した紀州和牛生産の取り組み」エコマネジメント株式会社 阪口宗平 代表取締役社長

話題提供者（温暖化・環境変動に対応した草地維持・飼料生産研究）：

- ・「山陰地域における永年牧草地の造成・維持」独立行政法人畜改良センター鳥取牧場 業務課 寺戸貴裕 課長補佐
- ・「暖地におけるみどり戦略に対応したトウモロコシ栽培」農研機構西日本農業研究センター 伊東栄作 上級研究員

シンポジウム担当：渡辺也恭、平野 清

3. 講演申込、講演要旨の作成・提出

- (1) 発表者は、年会費と参加費を納入した学会員に限ります。ただし、連名者はその限りではありません。
- (2) 発表課題は、発表者 1 名につき 2 課題以内です。
- (3) 発表方法は、口頭発表またはポスター発表とします。発表方法の希望は講演申込時に指定していただきますが、ご希望に添えない場合があることをご了承ください。発表方法は大会ホームページでご確認ください。

(4) 講演申込は、インターネットでの自動受付で行います。大会ホームページより大会受付専用サイトにアクセスして、受付を行ってください。申込受付期間は、2025年12月22日から2026年1月20日です。1月20日の17時に受付を終了します。原則として大会受付専用サイトから行ってください。また、受付は演題ごとに行ってください。すなわち、2演題の申し込みを行う場合は、別々に受付を行ってください。

(5) 講演要旨は、1演題当たりA4（上下左右余白25mm）で1枚です。大会受付専用サイトから最新のフォーマットをダウンロードして作成してください。講演要旨原稿は、WordファイルとPDFファイルに変換した2つのファイルを、「添付ファイル」の項目欄で添付して送信してください。一太郎ファイルの受付は行いません。送信後、受領の返信メールが3日以内（土日祝日を除く）に送付されますので、通知がない場合はお問い合わせください。なお、一度受け付けた演題・講演要旨は変更できません。アップロード前に十分推敲してください。

問い合わせ先：meeting2026@grasslandscience.jpn.org

4. 口頭発表（一般講演）

(1) 講演時間は講演12分、質疑3分の合計15分です（第1鈴10分、第2鈴12分、第3鈴14分30秒）。

(2) 発表当日のコンピュータの操作は発表者ご自身で行ってください。

(3) 講演資料は、PDFファイルのみの受付とします。ファイル名を講演番号と講演者名（講演番号-氏名）で保存し presentation2026@grasslandscience.jpn.org まで添付ファイルとして提出ください。受付期間は、2026年3月3日から3月17日です。3月17日の17時に受付を終了します。なお、PDFファイルは送信前に必ずご自身で動作確認をお願いします。

(4) PDFファイル受付後、2日以内（土日祝日を除く）に大会事務局より電子メールアドレスに返信いたします。受領メールが届かなかった場合は、meeting2026@grasslandscience.jpn.org までご連絡ください。

(5) PDFファイルは、発表終了後に全て消去いたします。

(6) PDFファイルの受付に関するお問い合わせは、meeting 2026@grasslandscience.jpn.org までお願いいたします。

5. 口頭発表（シニア講演）

(1) シニア講演はシニア会員に限定せず、大会参加資格のあるすべての方を対象とします。

(2) 講演内容は、①広い視野に立った啓蒙的な内容、②一つの課題を深く掘り下げた内容、③特定分野の研究情勢を紹介する内容、④その他、一般講演の範疇に入らないもの（新規の研究成果を含む必要はない）等とします。

(3) 講演資料の提出方法については、上記の「口頭発表（一般講演）」を参照ください。

(4) シニア講演に関するお問い合わせは、meeting2026@grasslandscience.jpn.org までお願いいたします。

6. ポスター発表

(1) ポスターの展示パネルの大きさは縦180cm×横120cmです。このパネル内に収まるように作成してください。

(2) ポスターの取り付けは、大会1日目（3月27日）の12時（受付開始後）から可能です。取り付けたポスターは、大会3日

目（3月29日）の13時までには撤去をお願いします。

(3) ポスター発表者は指定された発表時間帯（コアタイム）にポスターの前に待機し、説明してください。

7. 大会参加申込み

郵便振替による参加費の支払いをもって参加申込みとします。先に講演申込みをされた場合は、事前申込締切りの2月24日までに参加費の支払いをされないと、講演申込み完了となりませんのでご注意ください。申込みは第71卷第3号に同封の「日本草地学会大会事務局」宛の郵便振替用紙を使用し、通信欄に所定の事項を記入してください。備え付けの振込用紙でも構いません。複数名分をまとめて振り込む場合は、氏名等をそれぞれ記入してください。会員の方はID番号（学会誌送付封筒に記載）も記入してください。

郵便振替口座 00110-4-704566

口座名 日本草地学会大会事務局

(1) 大会参加費（講演要旨集代を含む）

	2月24日まで	2月25日以降
正会員	7,000円	7,500円
シニア会員	4,000円	4,500円
学生会員	4,000円	4,500円
非会員	8,000円	8,500円
学生非会員	4,500円	5,000円
名誉会員	無料	無料
高校生以下	4,000円	4,500円

ただし、シニア講演（発表を伴わない）に限定して参加する場合は大会参加費を徴収いたしません（講演要旨集は別途ご購入ください）。その際は、2月24日までに、meeting2026@grasslandscience.jpn.orgへお知らせください。

(2) 講演要旨集

当日会場で購入	大会後郵送
3,000円	3,500円

8. 懇親会

(1) 日時：2026年3月28日（土）18:30-20:30

(2) 会場：松江エクセルホテル東急（〒690-0003 島根県松江市朝日町590）

Tel: 0852-27-0109（代表）

<https://www.tokyuhotels.co.jp/matsue-e/index.html>

(3) 懇親会費：正会員・非会員 7,000円、シニア会員・学生会員・学生非会員 3,000円、名誉会員 無料（事前申込みが必要）

9. 優秀若手発表賞について

本大会では、日本草地学会優秀若手発表賞（口頭発表）を設定します。本賞に関しては、大会ホームページに記載しています。エントリーを希望する者は、指定のエントリーシート（大会受付専用サイトよりダウンロードしてください）に記載の上、大会受付専用サイトから講演要旨と共に「添付ファイル」の項目欄を利用して送信してください。エントリーシートの申込受付期間は、2025年12月22日から2026年1月20日です。1月20日の17時に受付を終了します。講演資料の提出方法については、上記の「口頭発表（一般講演）」を参照ください。

優秀若手発表賞の選考結果は、大会2日目（3月28日）の朝に大会受付でアナウンスします。優秀若手発表賞授与式は、大会2日目午後を予定しています。

10. 小集会の申込み

小集会の開催を希望される方は、大会ホームページの案内に従って、2026年1月20日までに大会用メールアドレス（meeting2026@grasslandscience.jpn.org）にお申込みください。

11. 企業広告・展示・発表の申込み

企業による広告掲載、ブース出展、企業セッション発表を募集します。

- (1) 講演要旨集への広告掲載：1ページ12,000円、半ページ6,000円
- (2) 企業ブース出展：1ブース(180cm幅程度)出展料10,000円/日
- (3) 企業セッション発表：参加費10,000円、発表時間10分

上記(1)～(3)から自由に選択可能です。(2)ブース出展に申し込まれた企業から1名を懇親会にご招待（無料）いたします。追加で懇親会に希望される方には、参加費と懇親会費をお支払いいただきます。

お問い合わせ・お申込みは、1月20日までに大会用メールアドレス（meeting2026@grasslandscience.jpn.org）までご連絡ください。

12. 高校生研究発表

高校生による研究発表（ポスター発表）を募集します。

- (1) 参加資格：高等学校または高等学校に相当する教育機関に在籍する生徒個人あるいはグループ（普通科、専門学科、総合学科などの教育課程および校種等は問いません）。
- (2) 発表内容：草地および草原に関わる調査研究および実践的な取組みに関わる内容を幅広く受け付けます。
- (3) 発表者全員および引率教員等の関係者の大会参加費は無料です。他の講演・発表も自由に聴講可能です。
- (4) 申し込み方法などの詳細は決定次第大会ホームページに掲載いたします。
- (5) 高校生研究発表に関するお問い合わせは、草地学教育委員会（担当：八代田真人、yayota.masato.t4@f.gifu-u.ac.jp）までお願いいたします。

13. 宿泊の案内とお願い

宿泊施設は大会事務局では斡旋いたしませんので、各自でご予約をお願いいたします。また、本大会の開催経費の補助として、島根県および松江市が行う開催支援事業補助の申請を行います。補助の申請にあたり、学会開催に伴った島根県内および松江市内での延べ宿泊数の報告が必要となります。延べ宿泊数の報告書作成におきまして学会参加者の皆様のご協力をお願いいたします。

14. 託児室

会場（松江テルサ）内に託児室を設置し、託児サービスを請け負う公益社団法人松江市シルバー人材センターからスタッフの派遣を行います。

お子様連れで参加を予定されている方は、1月31日までに大会運営委員会用メールアドレス（meeting2026@grasslandscience.jpn.org）までご連絡ください。

15. 連絡・問い合わせ：Eメールでお願いします。

内容が分かるように、下記に示した題目をタイトルについて、大会用メールアドレス（meeting2026@grasslandscience.jpn.org）までご連絡ください。